

第1章 中区地域計画について

- 策定の趣旨 -

- 社会情勢の変化
 - 人口減少・高齢化の急激な進行
 - 地域のつながりの希薄化
 - インターネットをはじめとするICTの発達
 - 新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大
 - 南海トラフ地震などの自然災害の発生予想
- SDGsの達成に向けた取組の推進

現在の社会情勢に沿った、SDGsに基づく新たな視点を加えた行政計画策定の必要性

中区地域計画の策定

第2章 中区のいま

- 中区の基礎的統計データ -

- ・将来推計人口 → 減少傾向
- ・人口動態 → 社会減 > 自然減
- ・昼夜間人口比率 → 堺市平均以下

地域活性化等による定住志向の向上と流入人口の増加が必要

- ・高齢者人口 → 徐々に進行
- ・単身高齢者世帯数 → 今後も増加

高齢者に対する見守り活動等の支援の強化が必要

- 中区のすがた -

《中区の有する地域資源》

- 堺市教育文化センター（ソフィア・堺） ● 史跡土塔
- 注染・和晒 ● 原池公園 ● 原池公園野球場

etc.

第3章 中区のめざす将来像

- 区政運営の方向性 -

■ 共感と協働

区民と気持ちを同じくし、一緒に汗を流す

■ 現代から次世代へ

魅力やつながりをより高めて次の世代へ

■ 広報力の強化

情報を発信する力と受信する力の強化

将来像

～みんなが安心を感じ、魅力をつなぎ、活力を生む～
成長の歩みを止めない中区

第4章 めざす将来像を構成する要素



将来像を構成する最も基本的な3つの要素 ▶ **安心** **魅力** **活力**

- 7つの分野別要素と主な施策 -

- 子育て世代を地域全体で支援する環境整備
 - 子どもの健やかな学び・育ちの確保
- 高齢者・障害者福祉の充実
 - セーフティネットの保証と自立支援
- 地域防災力の向上
 - 犯罪や事故のない暮らしの実現
- 緑にあふれる清潔な街並みの維持
 - 省エネルギー化・省資源化の推進による循環型地域社会の実現
- 歴史的な魅力の再発見
 - 文化・芸術活動の振興
- それぞれに合った健康増進習慣の確立
 - 健康を支える地域社会の構築
- 地域課題解決力の強化
 - 区民間交流の推進

◆ 将来像実現をけん引する先行的取組 ◆

（仮称）深井駅周辺地域活性化プロジェクト・・・「市管理地」の新たな価値創造（利用転換）を起爆剤とした地域活性化をめざすプロジェクト



■ 7つの分野別要素 ■ 将来像実現をけん引する先行的取組 ▶ それぞれに関連するSDGsのゴールを設定

第5章 推進体制

- 実施体制 -

《主体》 区民・地域活動の担い手・民間事業者・行政
 《共有》 めざす将来像と各々が果たす役割

- 管理体制 -

- 計画評価のしくみ
- PDCAサイクルによる適切な進捗管理